



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース

No. 226(2025-2)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2025.2.1

発行者: (公社) 滋賀県理学療法士会
〒527-0145
滋賀県東近江市北坂町 967
びわこリハビリテーション専門職大学内

編集者: 高田 雄太 (公立甲賀病院)
大谷 明日輝 (公立甲賀病院)

印刷所: (有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

ご挨拶

皆様におかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は本会運営にご理解ご協力賜り誠にありがとうございます。

昨年は能登半島地震に始まり、東京都知事選挙、自民党総裁選挙、アメリカ大統領選挙、兵庫県知事選挙など、何か大きな変革の予兆を示す出来事が多かったように思います。物価高が進行する中、果たして我々の生活が改善するのか不安はぬぐえない状況です。昨年の診療報酬改正ではベースアップ加算などが新設され、わずかながらでも手取りが増えた方が多かったでしょう。しかしながら、まだまだ不十分で、医療機関や介護施設全体の経営自体が厳しいのは変わりません。やはり我々の生活が安定するためには、物価の上昇に合わせた、診療報酬、介護報酬の上昇があり、それに合わせた収入の上昇がなければ安心はできません。私は理学療法士だけがよくなったらいとは思っていません。医師も、看護師も、薬剤師も、検査技師も、作業療法士も、言語聴覚士も、介護士も、すべての医療介護職がその職責に応じてバランスよく賃上げがなされることが重要と思います。そのためには他団体と足並みそろえて訴えていく必要がありますし、それぞれの団体が組織力を高める必要があります。我々の団体ではコロナ禍の始まったあたりから、入会者数の減少がみられ、会員数も頭打ちになってきている状況です。私はコロナだけが組織力低下の原因ではないと思っています。その一因として、生涯学習を熱心に受講し、登録理学療法士や認定理学療法士になった方に対する評価がまだまだ十分でないことが一因であると感じています。一朝一夕にはいきませんが、そういった方への診療報酬の裏付けや、人事考課に反映されるものになるべきだと考えます。私の知る限りでは、生涯学習をちゃんと実施している方は信頼度が高いように感じます。これからの時代はますます、いいセラピストに診てほしいといった利用者から要望も強くなるでしょう。会員の皆様一人一人が信頼される、選ばれる理学療法士になられることを強く望みます。

本年は本会 50 周年事業、国スポ、障スポなど大きな事業が目白押しです。一層、会員の団結力を高める年にできたらと思います。よろしくお願いいたします。



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
会長 平岩 康之

県民参画事業2024活動報告書

今年も滋賀県理学療法士会は、12月15日にイオンモール草津で県民参画事業 2024を実施しました。

滋賀県民の健康づくりの増進を目標に、滋賀県立リハビリテーションセンターと滋賀県 PTOTST 士会とびわこリハビリテーション専門職大学とレイラック滋賀 FC と共催をさせていただきました。

滋賀県理学療法士会は、足腰の強さのチェックを、家族でチャレンジしていただき、子供～高齢者まで笑顔で楽しみながら取り組んでおられました。多数の幅広い年齢層の方に参画をしていただけました。

今後も滋賀県理学療法士会は、滋賀県民の方がいつまでも笑顔で元気に過ごしていただけるように健康づくりの増進に取り組んでいきたいと思ひます。

公益社団法人滋賀県理学療法士会 公益事業部
甲賀市立信楽中央病院 岸本 美地彦



KOKAスポーツフェスタの活動報告

2024年11月16日にKOKAスポーツフェスタに参加しました。

KOKA スポーツフェスタとは 2025 年に開催する「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」の開催機運を盛り上げ、認知を図るとともに、スポーツ体験を通じて、市民にスポーツへの関心・親しみをもってもらうことを目的に甲賀市水口スポーツの森陸上競技場、多目的グラウンドで開催されました。

滋賀県理学療法士会では参加者に対して機器を使用した動体視力や反応速度の測定を実施し、800 名程度の方に参加して頂きました。参加者からは凄く楽しかった、動体視力や反応速度の測定が出来て良かった。運営本部から普段経験出来ない運動測定をしてもらい良かったとのお声を頂きました。

参加して頂いたスタッフにとって貴重な経験となり、今後の活動に繋がる 1 日となりました。

これからも県民の皆様に滋賀県理学療法士会の活動や理学療法士の役割を知って頂ければと思います。

スポーツ支援部 部長

おした整形外科医院 土山 裕之



第 11 回 施設対抗フットサル大会が開催されました！

2024 年 11 月 17 日、施設対抗フットサル大会を開催致しました。コロナ禍で実に 5 年ぶりの開催で、応募段階では最少催行チーム数集まるのか蓋を開けてみないと分からない状況でしたが、結果的に前回大会に近い 13 チームの参加申し込みをいただきました。1 週間前から開催当日は強い雨風の予報が出ておりましたが、開会式で少雨が降った程度で、無事開催できたことに準備委員一同安堵しておりました。例年この時期は気温が下がり、待ち時間に身体が冷えてしまっていたましたが、大会当日は最高気温 20 度と、試合中は半袖・半ズボンで出場されている方が目立ちました。久々にフットサルをしたという方も多くおられる中、大きな怪我やトラブルなく終えられたのも、ひとえにご参加された皆さまのご協力あってことと、準備委員一同大変感謝しております。

今回は、湖南市石部にあります「甲賀高分子スタジアム」に舞台を移しての開催となり

ました。本会場は、滋賀県フットサル連盟が運営され、例年リーグ戦が開催されており、3 名の審判員の方々にもお世話になり、公正でかつスムーズな進行に努めていただきました。一部、駐車場が足りずにご移動をお願いした方もおられたかと思います。ご不便をおかけしたことをこの場をお借りしお詫び申し上げます。

さて、本大会の成績ですが、総合優勝は済生会滋賀県病院でした。予選リーグより 4 勝 1 分と圧倒的強さで勝ち上がり、決勝トーナメントでは前回優勝した甲西リハビリ病院との熱戦を制し、決勝戦ではおした整形外科医院との対戦を 3-1 で制し、見事優勝されました。エースの前川さんはなんと大会 12 ゴールを決め、得点王にも輝かれました。同じく女性の得点王は、4 ゴールを決めたおした整形





上位トーナメント 優勝チーム：済生会滋賀県病院

外科医院の西野さんが受賞されました。

下位トーナメントの優勝チームは金沢整形外科クリニックでした。準決勝では滋賀医科大学医学部附属病院との PK 戦を制し、決勝でも勢いそのままに豊郷病院に 3-0 で勝利し、見事優勝されました。また、参加チームからの投票によるグッドチーム賞には滋賀医科大学医学部附属病院と琵琶湖療育院病院が同じ得票数で並んだため、ジャンケンの結果、琵琶湖療育院病院が受賞されました。

今回は、天候の都合もあり、交流イベント自体は開催しませんでした。途中、空き時間などで子どもたちが人工芝を満面の笑顔で駆け回っている姿を見て、微笑ましく思っていました。

PT だけでは参加が難しい、単施設だ



下位トーナメント 優勝チーム：金沢整形外科クリニック

けでは人数が集まりきらないなどの声をいただいております。PT 協会では各都道府県のブロック単位での活動が求められています。施設間の交流促進のため、次回大会ではお誘い合わせの上、連合チームでの参加もご検討されてはいかがでしょうか？

最後になりましたが、厚生部奥田部長はじめ同部実行委員会の中井さん、大谷さんに感謝申し上げます。そして、本大会の開催・運営にあたり、ご理解とご協力をいただきましたすべての皆様に厚く御礼を申し上げます。今後とも、より良い運営を目指して参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

厚生部 フットサル大会実行委員会
滋賀医科大学医学部附属病院 飛田 良



湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



障害者スポーツ大会(10月25日～27日) コンディショニンググループ
運営スタッフ募集 (滋賀県理学療法士会 創立50年関連事業)

第2次募集開始(滋賀県士会員)

<https://forms.gle/FzWVxsXQrrEms3HA7>
(申込フォーム)



☆テーピングを巻けなくても、他の役割もありますので、どんどん申し込んでください。

<過去の大会に参加した開催県理学療法士の声>

栃木大会(2022年)

- ・参加した94%の理学療法士は「参加して非常に良かった」
残りの方も「参加して良かった」(アンケート調査)



鹿児島大会(2023年)

- ・参加したスタッフの76%が障害者スポーツに関わったのは、
このコンディショニンググループが「初めて」と回答
(アンケート調査)
- ・臨床経験は1年～5年が26.2%、6年～10年が28.6%でした。
- ・「病院の臨床経験でも十分にパラスポーツに参加できる。もっと
多くの方に現場に出て活躍してほしい」



佐賀大会(2024年)

- ・「理学療法士という資格を活かした活動ができた」
- ・「普段、施設間でなかなか出会えない士会員と一緒に活動して、
情報交換や交流ができて良かった」「新旧の理学療法士と一緒に
活動できる機会でもあった」
- ・「コンディショニング経験者から実際の場面で学べた」
- ・「若い世代ほど、熱心に参加してくれた」





並河 孝

本の名前：『イラストでわかる高齢者のからだ図鑑』

著 者：kei (アナトミーイラストレーター PT) 長島佳歩 (ながしまかほ・PT)

価 格：1,800 円(+税)

出版社：株式会社 Gakken

からだ図鑑という名の本が 2 人の理学療法士で執筆されていること、またそのおひとりの kei さんがアナトミーイラストレーターであることに驚きます。本の表紙からマンガチックに表現されていて、写真に比べてやさしく親しみ易さがにじみ出ている。はじめにの中で高齢者の「なぜ」がわかると、本当に大切なことが見えると書かれている。高齢者との見えない壁を乗り越えることと加齢による脳や身体変化や心の変化を理解することで信頼が生まれる。高齢者との寄り添う力が身につくと述べている。最初に若い人と高齢者のからだの違いを知る事から始まる。段差の見え方、暗い場所の見え方、嗅覚や味覚の違いの理解から始まり、骨折しやすいのは何故、関節が痛むのは何故、円背になる人ならない人の違い等の一般人への説明の仕方等、簡単に理解しやすいように説明されている。また理学療法士の専門分野である高齢者の動作のことが書かれている。高齢者がバランスをとるのが苦手になるのは何故？ 若い人との違い、「おじぎするように立ってください」と指導するのは何故？ 手すりの形や場所によって出来るかできないかが決まる等の悩みについて理学療法士としての指導や見ているポイントが漫画の中で説明されていて指導内容が示されている。多くの臨床での悩みごとが違う職種の人を考えるヒントとなるのを期待します。同職種から見ても、このように患者さまに解り易く説明すれば良いのだというヒントにもなる。最後に認知症の症状からこんなときどうする、それは何故と高齢者の心の特徴まで一般の人でも理解しやすいように丁寧に説明されている。大変解り易い本ですので是非ご一読ください。



第13回 写真コンテスト投票結果発表

厚生部にて企画しました第13回写真コンテスト(作品テーマ:“自由テーマ”)には、合計21作品のご応募がありました。ご応募いただいた会員の皆様、ありがとうございました。

今回の写真コンテストもWEB投票で会員の皆さんに選んでいただきました。結果は以下の通りです。

グランプリ



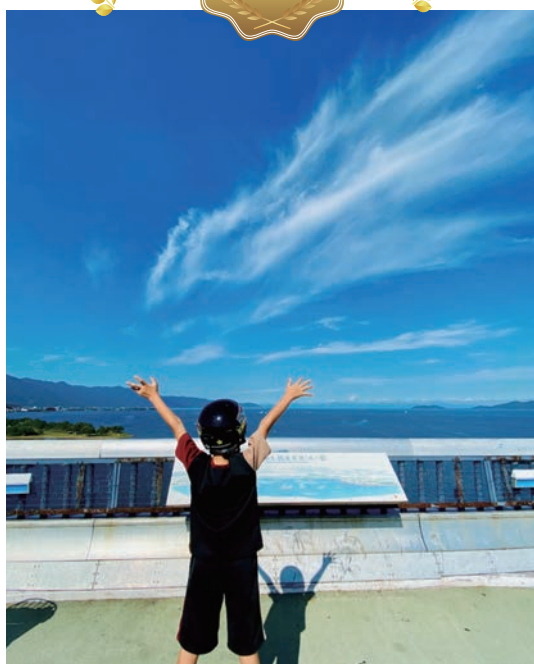
「夏の思い出〜ひまわり迷路〜」

琵琶湖中央リハビリテーション病院

山本学さん



準グランプリ



「出でよ神龍！」

滋賀医科大学医学部附属病院 飛田 良 さん

厚生部特別賞



「星と彼岸花と街明かりと」

済生会守山市民病院 長坂 佳馬 さん

優秀作品



「どーん！」

済生会守山市民病院
長坂 佳馬 さん



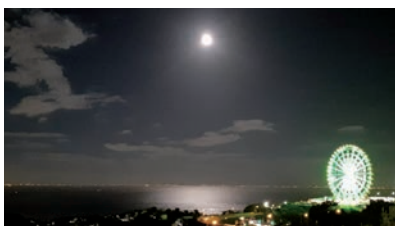
「こんにちは」

洛和デイセンター音羽のさと
関野 美幸 さん



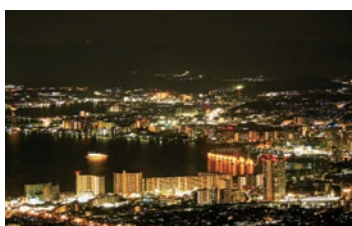
「晴る」

生田病院 田中 翔平 さん



「月光が海を照らす」

自宅会員 並河 孝 さん



「ヨルシガ」

生田病院 田中 翔平 さん



「桜花爛漫彦根城」

おした整形外科医院 奥田 幹子 さん

※今回の優秀賞は得票数が同数の方がおられたため、6名の選出となりました。

事務局便り

情報の更新をお願いします！

異動や退職等で住居を異動されたにも関わらずマイページの変更を行っていない方がおられます。郵送物が届かない等のトラブルがございます為、職場・住居を異動された場合は必ずマイページの更新をお願い致します。

情報の更新で不明な点がある場合は日本理学療法士協会へ問い合わせをお願い致します。

士会からの郵送物の配送先について

士会からの郵送物に関して職場ではなく自宅への配送に変更を希望される方がおられます。県士会では職場を登録していただいております方は郵送料の観点から原則として職場へ郵送することになっております。また、職場の登録を削除されますと生涯学習の分野において支障が出る可能性があります。

会員の皆様には不便をお掛け致しますが、職場への郵送となります事にご理解とご協力をお願い致します。

会員個人へのメール配信開始のお知らせ

昨年よりブラストメールを活用し県士会の情報を会員の皆様へ配信させていただいております。配信を希望される会員の方はマイページのメールアドレスの登録をお願い致します。ご理解とご協力をお願い致します。

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

(a) は @ に置き換えてください

事務局 公文書発行 発送物関係 ホームページ原稿受付

jimukyoku(a)shiga-pt.or.jp 担当：本田 TEL/FAX: 0749-46-0001

※お問い合わせ等は、できる限りメールにお願いいたします。

※会員への配布物については、ブラストメールにて対応しますので、PDF でお送りください。

入会、異動、休会

異動届は協会ホームページ（マイページ）上から行うことになっています。

<http://www.japanpt.or.jp/>

財務関係

kaikai(a)shiga-pt.or.jp 担当：滋賀医大 平岩 川波 TEL/FAX 077-548-2670

士会ニュース原稿受付 広報部

shigaptnews(a)yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院 西村

介護報酬部

ptkaigohokennbu(a)yahoo.co.jp 担当：ナースステーションあうんケア栗東 片岡

診療報酬部

oyosato.rha(a)toyosato.or.jp 担当：琵琶湖中央リハビリテーション病院 浪江

※お問い合わせ等の際には、メールの件名に「診療報酬部への問い合わせ」と明記してください。

生涯学習関係 生涯学習管理部

h-kawasaki(a)pt-si.aino.ac.jp 担当：びわこリハビリテーション専門職大学 川崎
TEL 0749-46-2311

厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu(a)yahoo.co.jp 担当：東近江市蒲生医療センター 奥田

公益事業部

shigapt_k_mk2016(a)yahoo.co.jp 担当：甲賀市立信楽中央病院 岸本

障がい者スポーツ支援部

ptshiga.parasports(a)gmail.com 担当：医療法人かさはら医院 石井

教育部

ptkyouikubu(a)yahoo.co.jp 担当：大津赤十字病院 中川

編集後記

「寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか」今年は2025年、44年ぶりに滋賀県で国スポ・障スポが開催されます。選手との関わりがあったり、大会に携わる方も多いのではないのでしょうか？みんなで盛り上げていきましょう。本年もよろしくお願いします。

揺るがない医療人へ



びわこリハビリテーション
専門職大学

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967 TEL:0749-46-2311



<本学HP>